

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第49号
令和3年10月21日

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

10月、「神無月」、「October」、「神去月」、「時雨月」、「初霜月」。「清秋の候」、「秋涼の候」。近所の田んぼでは稲刈りが済みました。八十八もの手間をかけて米を育ててくださる農家の皆様のご苦労に感謝申し上げます。

新米の 其一粒の 光かな (高浜虚子)

そして、この数日急激に気温が下がり、一気に秋が深まり、吹く風に肌寒さを感じるようになりました。拙宅の猫の額ほどの菜園では、9月末に蒔いた野菜の種が芽を出し、青空に向かって葉を広げ始めました。毎日グングンと大きくなるその様子に逞しさを感じます。お世話するのが楽しみです。

10月になり、延期していた本事業の地域説明会を実施することができました。その様子も後日紹介したいと思います。本市の教育振興基本計画の基本理念「生涯を通じて未来を拓く、地域と国際社会に貢献する『かがやく』人づくり」を実現させるため、「出会いの花咲く学びの場を創り、人を育て地域を創りましょう。地域を育て人をつくりましょう。」コロナ禍の中です。安全を第一とし、創意工夫を重ねながら活動を展開してまいります。



今回は有明中学校区4校(大浜小、豊水小、横島小、有明中)の活動の様子を紹介します。

大浜小学校

交通教室

2年 生活科:町たんけん

4年 総合的な学習の時間

清掃活動



低学年



中・高学年



清原推進員さんが調整くださりスムーズに訪問できました。当日もサポートくださり有意義な地域学習ができました。



大浜地区に伝わる「年紀祭(ねんきさい)」の由来や大浜地区の成り立ちについて戸崎様に話をさせていただきました。



有志の方数名が児童玄関ホールに高圧洗浄機で清掃してくださいました。見違えるほど美しくなりました。

横島小学校

4Hクラブとの連携

4Hクラブ(若き農業者のグループ)からの「子供と一緒に何かできないか」との要請から昨年度スタート。学校運営協議会にも諮り、年間活動計画に位置付けて行っています。昨年度は5年生の米作り、今年度から1. 2. 3年生のサツマイモ作りが加わりました。

6月29日(5年生:田植え) 4Hクラブ10名



6月15日(1. 2. 3年生:イモ苗植え) 4Hクラブ13名

「朗読劇・よさこいクラブ」への参加



今年度から始まった新たな取組です。月1回、クラブ活動のときに「横島校区まちづくり委員会」が講師を務められる横島公民館講座「朗読劇・よさこいクラブ」に4年生から6年生の15名が参加しています。発表の機会が予定されており意欲的に活動しています。



裏面あり

豊水小学校

春花の種まき、豊寿会との合同「春の花苗植え」



4月20日(火)、地域の花の先生をはじめ4人の地域ボランティアの方に来ていただき、上級生と下級生でペアになり鉢に一粒ずつ花種をまきました。児童は約2か月、水やり肥料やりを頑張り、一苗ずつポットに移植しました。

6月14日(月)、5・6年生が豊寿会(小野尻老人会)の方々と一緒に花の苗植えをしました。

おいでいただいた豊寿会の方々をはじめ、ほかでも地域の様々な皆様に支えて頂きながら、子供たちも健やかに育っており、大変に有り難く思っております。

地域のいろんなことを教えていただいています！



2年生は町たんけんに行きました。

小島では小島天満宮で神楽を舞っておられる方から、特別に神楽で使う鬼の面を見せてもらい、地域の様子や神楽のことについて詳しく教えてもらいました。川島では、豊寿会の会長さんにお会いし、川島のお宮や天満宮、川島小学校跡を見学し、川島の歴史を教えていただきました。

教科書で学べない郷土のことについて、直に見たり聞いたりできるのは、とても貴重な体験です。子供たちの学びのために時間を割いていただき、大変ありがとうございました。

プール掃除、保護者ボランティアありがとうございました！



6月2日(水)、プール掃除を行いました。当日は保護者2名にもご協力いただき、それぞれに高压洗浄機を持ってきていただき、また子供たちも一生懸命取り組んでくれたおかげで、予定より早く作業を終えることができました。そして水を注入し、翌日にはきれいな水がキラキラ輝くプールになりました。



有明中学校

ニハローワーク 今田様

「採用で重視するランキング」「仕事をするうえで身につけておくべきこと」等についての学習をしました。就職試験問題(SPI)へチャレンジする場面もあり、中学校レベルの問題が出題されることを知りました。

【3年生:職業講話】

【生徒の感想】

自分は、会話、特に説明が苦手なので、採用される時にも必要なコミュニケーション能力を身につけるようにしたいと思いました。就職するときに、仕事に対する覚悟を持って自分にあった仕事を見つけられるように、これからがんばってまいります。



【1年生:大浜飛行場について】

ニ大浜町の歴史と文化を伝承する会 戸寄様

第二次世界大戦当時、「なぜ大浜飛行場が作られたか」「飛行場の施設」「訓練の様子と訓練に使われた飛行機」「空襲の被害」等について学習しました。今回の学びを10月に実施するフィールドワークへつなげていきます。



【生徒の感想】

- 今まで、大浜に飛行場があったなんて知りませんでした。そして、今日の学習を通して詳しく知ることができました。自分の住んでいる場所だけれど知らないことがたくさんあるので、もっと知りたいと思いました。
- 私は小学校のときも大浜飛行場について学びました。今回の学習でたくさんの方が亡くなったことを知り驚きました。また、昔の様子がわかる場所が最近少なくなっているの、残していきたいと思いました。

編集後記・・・むごい教育

久々に歴史小説を読んでいます。松平(徳川)家康が岡崎城で一揆の対応に追われていた頃の三河が舞台です。ふと徳川家康に関わるエピソードを思い出しました・・・。時は戦国時代。権勢を誇っていた今川義元は、幼い日の徳川家康を人質にしていた。そして、徳川家康に対して『むごい教育』をするように家臣に指示したのです。

しばらくたったあと、義元は家臣を呼び家康の様子を尋ねました。家臣は「朝は早くから起こし、三食粗末な食事を与え、昼は馬や剣術に励ませ、夜は学問と、休ませることなく厳しく教育しております。」と答えました。それを聞いた義元は「すぐに止める。朝は起こさずいまでも寝せておけ。食事は山の幸や海の幸あふれる贅沢な馳走を好きなだけ与えてやれ。武術や学問は決して無理強いをするな。本人の望むことは何でも与えてやれ。そうすればたいいていの人間は駄目になる。」と命じました。しかし、義元の思惑通りにはならず、竹千代はやがて織田家の人質となります。

もし、徳川家康がずっと今川義元の人質だったら、その後の歴史はどうなったのでしょうか? 「たら」「れば」で語ってはいけないのかもしれませんが・・・。